



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ
http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先
志津南市民センター
(公民館) 563-6206

地区計画で再度説明会

一層の理解と協力求める



が交わされました。

町並み保存委員会、自治連合会が良好な町並みを維持保存していくために昨年度から取り組んでいる地区計画の一部改定は現在、草津市において改定手続き中で、手続きの主体はすでに市に移っており、今回の説明会は都市計画課主催、町並み保存委員会、自治連合会協力という形で行われました。

4月の都市計画審議会で継続審議となった地区計画の改定に関する説明会が7月5日、志津南市民センターで開催されました。＝写真＝

さる1月26日、27日に開催した説明会に欠席し同意書の提出がなかった208人を対象に開いたもので、18人が出席、市から改めて同計画の趣旨と必要性を説明しました。これに対し、出席者からは「計画策定時にはなかった『角地緩和』規制が今回提案された理由」「改定手続き」などについて意見や質問が出され、熱のこもった議論



志津南自治連合会はかねてから地域内の交通事故防止を図るため各町内の協力を得ながら、市に危険個所のチェックやカーブミラーの設置を要望してきました。

2カ所にカーブミラー

その結果、平成19年度に志津南小学校近くの十字路に2個、今年度には若草東公園前(若草3丁目側)＝写真＝に

して配布し、ご理解ご協力をお願いするとともに、ご意見をお伺いしながら進めてきました。

その中で、改定に反対の若干名の方のご意見・要望を尊重、1月に上記説明会を開催し、全地権者の75%以上の賛同を得ることができました。

これを受けて市都市計画課で改定手続きを進める中で、若干の方が改定の過程に異議がありとして反対の意見書を市に提出されました。

都市計画審議会では、この意見書をどのように取り扱うか、意見の分かれるところもあり、

より慎重な手続きを期するため、再度説明会を開いたものです。計画改定作業は今回の説明会を踏まえ、近く開かれる都市計画審議会で改めて審議されることとなります。

今後とも皆様のご理解ご協力をお願いします。

(町並み保存委員会)

救命講習と非常食体験

自主防災連絡会は8月9日、救命方法を学ぶとともに非常食を実際に試食する体験講習会を開催します。

救命講習会は午後2時半から志津南小学校体育館で、非常食体験は午後6時から志津南市民センターで行います。

この日は地域協働合校の宿泊体験と共催でオープン参加を計画しました。住民みなさんの参加をお待ちしています。

夏まつり、今月26日に

第11回志津南ふれあい夏まつりは7月26日(土)10時から若草中央公園とショップ・モール若草周辺で開催します。

計画では午前10時からフリーマーケットを中心に、午後1時から地域内の啓発パレード、午後5時から模擬店はじめ、ファンク系ノースロックバンドやフォークソングと懐メロの夕べで夜の部をスタート、園児の遊戯や六地藏江州音頭同好会の音頭につて子どもと大人が一体となつての盆踊り、最後に恒例のお楽しみ抽選会を行うことになっています。地域のみなさん多数の参加をお待ちしています。

なお、模擬店チケットの申し込みを忘れた方や追加購入したい方は7月18日から22日までの5日間、志津南市民センターでチケット販売をいたします。午前9時から午後4時までの間にご購入ください。

(夏まつり実行委員会)

ワン・ツーで3位に

志津南が市スポレク祭



善戦する若草8丁目チーム

して頑張った結果が、トロフィ獲得につながりました。また大縄跳びには子ども会チーム「南風ジャンプロープ」が出場、縄の回し手と跳ぶ子どもたちの息もピッタリ合った素晴らしい

しい跳躍は感動的でした。ワン・ツー・シュートの3位表彰状とトロフィ は志津南市民センターの廊下に飾っていますので、お立ち寄りの際にご覧下さい。今回ご協力いただいた地域のみなさん、参加チームのみなさん、楽しい一日をありがとうございました。(体育振興会)

白熱したNスポーツ大会

うつつしい梅雨空の中、第2回志津南地区町内対抗Nスポーツ大会が6月22日、志津南小体育館で開催され、260人が参加しました。今年はビーチボールとテニス



熱戦が繰り広げられたビーチボール

を上げ、応援にも熱が入り熱気あふれる大会となりました。特にビーチボールでは砂浜ではなかったものの、厳しいルールの中でバレーボール同様、熱戦が繰り広げられ、最後まで白熱したゲームを展開しました。成績は次の通りです。優勝 若草7丁目

デイスコンは静かな戦い



準優勝 若草2丁目
3位 若草3丁目
デイスコン(Aブロック)
優勝 若草6丁目
準優勝 若草5丁目
3位 若草8丁目

デイスコン(Bブロック)

優勝 若草7丁目
準優勝 若草1丁目
3位 若草3丁目
(体育振興会)

受講生募集

志津南市民センターでは次の講座参加者を募集しています。環境講座

日時 8月6日(水)午前8時半～午後5時

テーマ 地球環境にやさしいエネルギー。

見学先 大阪ガス泉北製造所ガ

ス科学館、ATCグリ

ーンエコプラザ。

定員 30人(多数の時は抽

選)

参加費 千円。

申込 7月30日までに参加費を添えてセンターへ。

南っ子宿泊体験

主催 地域協働各校

実施日 8月9日・10日(土・日)の2日間。

内容 京都防災センターで強

風、地震体験と市民センターでの避難所体験

宿泊、救命訓練。

対象 小学4～6年生20人

程度。

参加費 千円程度。

申込 7月19日までに市民

センターへ

別途 事前説明会を行います。

親子で朝ごはんづくり



志津南公民館は6月28日、「おいしい朝ごはん」をテーマに第1回家庭教育支援講座を開催しました。写真

小学生とその保護者を対象にしたもので、親子で朝ごはん料理にチャレンジしました。

この日は地元の健康推進員さんから、一日のスタートである朝食の大切さについて、話を聞いたあと、参加した親

子15人がエプロン姿で調理開始。お父さんもなれない手つきで、小松菜を切ったり、炒めたりしました。

全員で試食したメニューの中でも特にニンジンサラダが好評で「おいしかった。家でも作りたい」「普段、ゆっくり親子で料理することがなかったで、子どもたちが思っている以上にいろんなことができるのに驚いた。楽しかったです」と大変好評でした。

社協Gゴルフサークル発足

志津南地区社会福祉協議会がこのほど新しくグラウンドゴルフサークル(奥田隆三代表)を発足させ、その第1回大会を6月13日に若草中央公園で開催しました。

梅雨の最中とは思えない青空に恵まれ、午前8時30分から



グラウンドゴルフを楽しむ会員

始まった大会には37人もの多数が参加しました。

上田恒章社協会長の開会あいさつのおと、8ホール2回戦で競技を行いました。草が伸び放題のグラウンドコンディションに悪戦苦闘しながら、一喜一憂心地よい汗を掻き、事故もなく無事終了しました。

成績発表(1位から5位までとホールインワン)のおと、場所を別に移動して参加者がコーヒーを飲みながら、いつもと違った顔ぶれながら会話を楽しみました。

若草サロンに32人が参加

志津南地区社協は6月21日、今年度最初の若草サロンを町内の喫茶トムソーヤで開きました。サロンには地域の高齢者を中心に32人が参加、笑い声が絶えない楽しい2時間を過ごしました。

当日は、各町の福祉協力員の方々が接待に当たりましたが、休憩時間もなく、参加者とコミュニケーションがとれない状況でした。

サロン開催については、志津南ニュース、CATV放送で案内しましたが、住民みなさんに伝わらず、結局は口コミにとどまったほか「気軽に話しかけ出たが、人数が多く少し窮屈だった」との声も聞かれ、課題となりました。

今後6回の開催を予定していますが、今回の反省をふまえ、改善を図っていきたくと考えています。

サークルは、毎月第2、第3、第4金曜日に実施します。誰でもいつでも参加できるサークルですので一度のぞいて下さい。お待ちしております。

参加してくれた子どもたちにはもちろん、おみやげを準備しています。日時その他は次の通りです。

子ども会のみなが5月6日に岡本町の田んぼに植えた苗が順調に育っています。写真撮影は6月28日に撮影したものです。苗の背丈は、40センチくらいまで育ちました。



親睦を図る参加者

夏まつり後に清掃

夏まつりの翌日、27日の日曜日午前8時から若草中央公園周辺の清掃活動を行います。

毎年、夏まつりのあとは、ごみがたくさん散乱していて、掃除がたいへんです。

みんなで、ごみを拾って公園をきれいにしましょう。

ラジオ体操に行こう!

志津南小学校PTAは今年も夏休み期間中、次の要領でラジオ体操を実施します。ふるってご参加下さい。

公園までの往復には保護者の方が安全確保に配慮していただくようお願いいたします。特に未就学児につきましてはより一層の配慮をお願いします。

日時 前半は7月22日(火)から8月1日(金)で(土日は休)、後半は8月25日(月)から8月29日(金)

時間 午前7時30分

場所 若草1・2丁目・追分ユートピアは若草中央公園、若草3・4・5丁目は若草中央公園、若草6・7・8丁目は若草西公園、グリーンピアは、グリーンピア団地内公園、岡本町西は、岡本西団地内公園

子ども会のみなが5月6日に岡本町の田んぼに植えた苗が順調に育っています。写真撮影は6月28日に撮影したものです。苗の背丈は、40センチくらいまで育ちました。子どもたちが植えたため、密集しているところや隙間が大きいところなどバラバラで、機械で植えていないことが、一目瞭然です。また農家の方に日常のお世話はお願いしていますが、このほど、もみ殻を田んぼにまいてくださいました。もみ殻をまくと、もみ殻から油がしみ出し、雑草が生えにくくなるそうです。



このまま順調に育ち、秋にたくさん収穫できるといいですね。



サクラ万歳

昔から女性のワザとして受け継がれてきた刺繍(ししゅう)。壁掛け、テーブル小物、衣装、絨毯(じゅうたん)。その繊細で彩り豊かな品々は世界の国々で生活の場に潤いを与え続けてきた。

刺繍といえば、地布に細い糸を通して模様を描き上げる細かい手仕事、というイメージが強い。若いころに興味として楽しんでた人も多いことだろう。ポルトガル刺繍はちょっと違う。細い刺繍糸ではなく毛糸を使う。だから厚みがあり、なん

講師の手ほどきを受けながら刺繍を楽しむ会員



完成したポルトガル刺繍作品

その点、ポルトガル刺

繡は初めてという谷口美哉子さん(68)「若草7丁目」は「若い頃、趣味でフランク刺繍をしてきたが、年をとると無理。

この愛好会が誕生したのは昨年10月のこと。市の生涯学習の生涯学習座布団くらいの大きさの作品に取り組んでいたポルトガル刺繡は初めてという谷口美哉子さん(68)「若草7丁目」は「若い頃、趣味でフランク刺繡をしてきたが、年をとると無理。

ポルトガル刺繡愛好会

毛糸の質感が魅力

花びん敷きからカーペットまで作れる幅の広さが特徴だそう。この愛好会が誕生したのは昨年10月のこと。市の生涯学習の生涯学習座布団くらいの大きさの作品に取り組んでいたポルトガル刺繡は初めてという谷口美哉子さん(68)「若草7丁目」は「若い頃、趣味でフランク刺繡をしてきたが、年をとると無理。

当初は貴族の館や宮殿の壁を飾ったこれらの絨毯刺繡は、その後庶民の間にも家庭用装飾として広まっていった。ポルトガル刺繡はステッチの種類が多く、大きさも色合いもさまざま。6月のある日、教室をのぞいた。6人の女性が型紙を見ながら、思い思いの作品づくりに精を出していた。

となく絨毯っぽい。習事業の一環として、志津南市民センターで開かれた講座がきっかけとなった。講座終了後、もう7世紀にイスラムの遊牧民によってイベリア半島に持ち込まれた絨毯刺繡が源流だからだ。講師の老邑さんは「ポルトガル刺繡は毛糸を使うので目にやさしい。また毛糸のと同じ針、ハサミがあれば十分で道具が少いし、家に残った毛糸も使える。だから好きな時に引っ張り出していつでもやめられる。こま切れ時間の多い主婦向き」と笑う。さらに「裏がきれいに仕上がるから、面倒な裏作業が不要。かつちりしているのがバッグにも使える」と長所を挙げる。

講師 老邑 智子
 会員 8人
 活動 第2・第4金曜日
 午前9時30分〜同
 11時30分
 場所 志津南市民センター
 受講料 1回700円
 希望者は活動日に直接お越しください。

時おり、老邑さんが見て回り、質問に応じたり、注意を与えている。年配者がほとんどで、静かに下絵を描き、針を運んでいる。まことに「ゆるやかなサークル」である。

講師の老邑さんは「ポルトガル刺繡は毛糸を使うので目にやさしい。また毛糸のと同じ針、ハサミがあれば十分で道具が少いし、家に残った毛糸も使える。だから好きな時に引っ張り出していつでもやめられる。こま切れ時間の多い主婦向き」と笑う。さらに「裏がきれいに仕上がるから、面倒な裏作業が不要。かつちりしているのがバッグにも使える」と長所を挙げる。

織は毛糸を使うので目がらく。これまでに6点くらい作った。今作っているシートは、主人から自分のも作ってくれと頼まれたもの」と笑った。

センターにコインコピー機

志津南市民センター(公民館)は7月1日、同館サロンのコインコピー機を設置しました。料金は1枚10円。白黒、両面コピーも可能で、領収書(レシート)も発行されます。硬貨のほか千円札も使用できます。ご利用下さい。



設置されたコインコピー機



先日、トイレに入った息子の叫び声を聞き駆けつけると、トイレの床に小さなコウモリが倒れていました。換気扇の穴から入ったようすが、若草に住んで7年、コウモリに悩まされ続けています。

コウモリ

最初に気付いたのは二階の雨戸だった。屋根に鳥の糞のような物が落ちていたので調べてみると、雨戸の間をコウモリが数匹寝床にしていたのです。ほとんど使っていなかったのに、寝床にしていたようです。コウモリはうるさく鳴いたり、はしませんが、何度退治しても戻ってきます。結局、二階でも、近頃は鳥インフルエンザなどが怖いので、子どもたちには手で触ったらダメだよ、と教えなければなりません。若草は自然豊かな町です。まだまだコウモリやいろんな鳥がたくさんいます。彼らとつかず離れずつきあっていくにはどうすればいいのでしょうか？ (若草8丁目 Y)